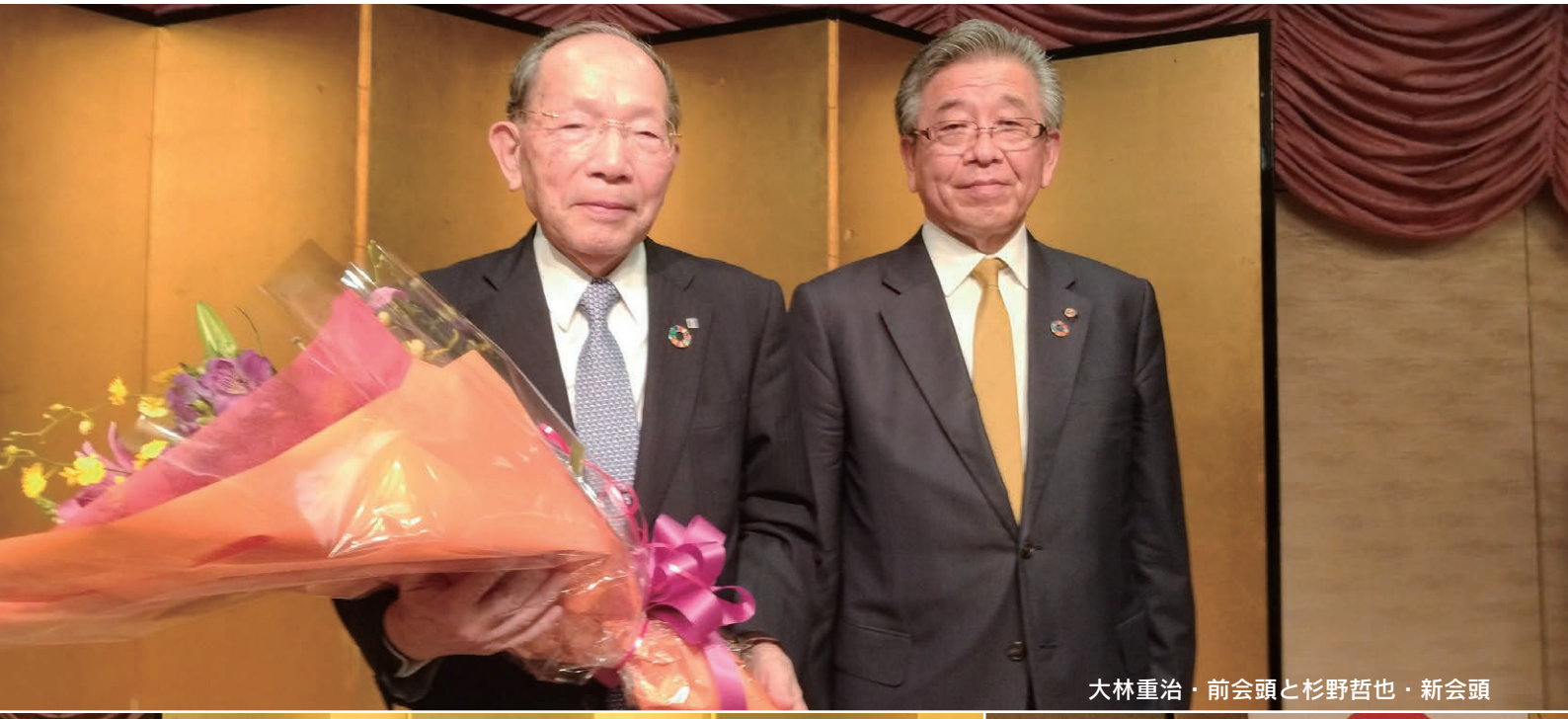
# ななお
## 会議所だより

Nanao Chamber Of Commerce And Industry

2022
11
No. 623

https://www.nanao-cci.or.jp
mail:office@nanao-cci.or.jp
七尾商工会議所 検索
七尾商工会議所 検索


大林重治・前会頭と杉野哲也・新会頭

花束贈呈

就任挨拶する木下徳泰・新副会頭

CONTENTS

●臨時議員総会 …… 2～5
●N-As通信・
「八百屋さんに学ぶ！実店舗の活性化セミナー」開催
「小規模事業者持続化補助金セミナー」開催／
「RPAスタートセミナー」開催／ …… 6
●「消費税インボイス制度対策セミナー【第２弾】」開催／
セミナーのご案内 …… 7
●商業部会／のと・七尾共創塾が開講／
青年部だより …… 8
●女性会だより …… 9
●＜能登SDGs市民大学 2nd seasonが開講＞／
＜能登SDGs市民大学 2nd season第２回講義を開催＞／
＜七尾創業アカデミー第５講を開催＞／
＜七尾創業アカデミー第６講を開催＞ …… 10
●３団体親睦ゴルフ大会の開催！／
青申会員 インボイス制度に早目の登録申請を！／
11月は労働保険未手続事業一掃強化期間です …… 11
●トレンド通信／行事カレンダー …… 12

# 新会頭に杉野哲也氏、新副会頭に木下徳泰氏
## 臨時議員総会で役員・議員が決定!!

10月12日（水）、当所は番伊にて臨時議員総会を開催し、第10代会頭に杉野哲也氏（株式会社スギヨ代表取締役）を選任しました。

杉野氏は、平成25年から３期９年間、副会頭を務めてきました。会頭選考では今回初めて立候補者を募る選挙制を導入し、杉野氏の他に立候補者がおらず全会一致で選任されました。

杉野氏は、「会員のために役立つ商工会議所でないといけない。若い世代が、発言・行動できる商工会議所の一助になりたい」と抱負を語りました。

10月31日（月）、当所は番伊にて臨時議員総会を開催し、会頭以外の役員・議員を選任しました。役員として、会頭１名、副会頭４名、専務理事１名、常議員36名、監事３名（任期：令和４年11月１日～令和７年10月31日）が、それぞれ選任されました。

新副会頭には、木下徳泰氏（株式会社丸一観光　代表取締役）が選任されました。木下・新副会頭は「内外は、新型コロナやロシアのウクライナの侵攻、円安などで非常に大変な経済状況であります。そのような時期に、副会頭という大役を仰せつかりました。この責任は非常に重大であります。七尾商工会議所においては、31歳から約19年間、七尾商工会議所青年部で会長、副会長、委員長を経験させていただきました。この経験を活かして、新会頭をバックアップして、若い力で頑張っていきたい」と抱負を語りました。

３期９年間、会頭職を務めた大林重治氏は「杉野丸がスタートします。皆様の支援をいただきたい」と述べ、杉野新会頭を激励しました。

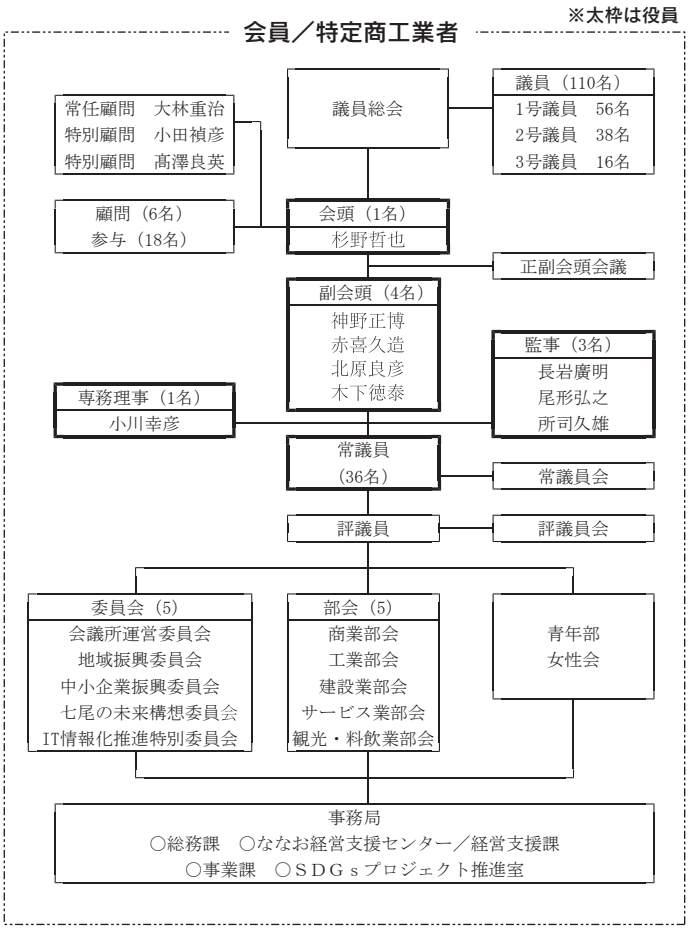
副会頭には神野正博氏（社会医療法人財団　董仙会恵寿総合病院　理事長）、赤喜久造氏（株式会社赤岩商会　代表取締役）、北原良彦氏（株式会社地域みらい　代表取締役）が再任し、専務理事に小川幸彦氏が再任されました。

杉野・新会頭は、「若い方、女性が積極的に参加できる環境づくり、仕組み作りが私の一番の仕事であります。マーケティングが大きく変化しており、その難局を乗り越えるために行政とともに作り上げることが大切となります。能登・七尾が良くなるよう、皆様の力をお借りしたい」と閉会挨拶しました。

役員・議員については右記を参照ください。

### 七尾商工会議所組織図
【令和４年11月１日からの新体制】

※太枠は役員



この度、任期満了に伴う、議員改選・役員選任が行われましたのでご紹介致します。

# 役員・議員のご紹介

（任期：令和４年11月1日～令和７年10月31日）

会　頭

㈱スギヨ
代表取締役
**杉野　哲也**
（新任）

副会頭

㈲董仙会
理事長
**神野　正博**

副会頭

㈱赤峇商会
代表取締役
**赤　喜久造**

副会頭

㈱地域みらい
代表取締役
**北原　良彦**

副会頭

㈱丸一観光
代表取締役
**木下　徳泰**
（新任）

専務理事

七尾商工会議所
**小川　幸彦**

## 【監　事】

長岩　廣明　石川ドック㈱／代表取締役
尾形　弘之　㈱オガタ／代表取締役会長
所司　久雄　㈲所司計算センター／代表取締役

## 【常任顧問】

大林　重治　のと共栄信用金庫／理事相談役

## 【特別顧問】

小田　禎彦　㈱加賀屋／相談役
髙澤　良英　㈱髙澤商店／取締役会長

## 【常議員】

亀井　浩二　ネオ工業㈱／代表取締役
川﨑　　修　イソライト工業㈱七尾工場／工場長
中村　節夫　北陸電力㈱／理事七尾支店長
川島　光雄　七尾海陸運送㈱／取締役副社長
北川　利美　㈱北國銀行／執行役員七尾営業部長
濱　　暉元　濱屋織物㈱／取締役会長
田中　道夫　㈱ホテル海望／代表取締役
宮﨑　　博　㈱近藤鉄工建設／代表取締役
田村　行利　（一社）七尾鹿島建設業協会／会長
間蔵　信行　㈱パナシス七尾／代表取締役
佐味　貫義　石川印刷㈱／代表取締役
山田外志勝　㈱山田屋／代表取締役会長
和田内洋子　和田内潜建㈱／代表取締役
姥浦　昭二　アオイ建設㈱／代表取締役会長
戸田　　充　㈱戸田組／代表取締役
井村　能尚　和倉商事㈱／代表取締役
藤井　　玲　㈱北陸銀行七尾支店／支店長
本藤　宏和　興能信用金庫七尾支店／支店長
谷﨑　　裕　㈱のと楽／代表取締役
多田　計介　㈲美湾荘／代表取締役会長
上村　　実　㈱上村産業／会長
大根　富男　㈲大根音松商店／代表取締役
髙橋　志栄　㈱新巧社／代表取締役
浦部　隆博　㈱環境日本海サービス公社／代表取締役
木下　義隆　丸一運輸㈱／代表取締役社長
白井　　修　㈱しら井／代表取締役
小田　禎彦　㈱香島津／代表取締役
三宅　徳昌　㈲みやけ食品／代表取締役
狩山　賢一　第一工業㈱／取締役会長
㊨鈴木　正俊　のと共栄信用金庫／理事長
㊨三井　則由　㈱加賀屋／企画関連事業部兼施設統括部部長
㊨帽子山　優　㈱宝仙閣／代表取締役
㊨佐原　博之　㈲和泉会／理事長
㊨瀬上　　博　㈱よつば／代表取締役
㊨髙澤　　久　㈱髙澤商店／代表取締役
㊨川上　孝一　㈱アントール／代表取締役

## 【1号議員】

濱　暉元　濱屋織物㈱／取締役会長
宮﨑　博　㈱近藤鉄工建設／代表取締役
間蔵　信行　㈱パナシス七尾／代表取締役
佐味　貫義　石川印刷㈱／代表取締役
戸田　充　㈱戸田組／代表取締役
多田　計介　㈲美湾荘／代表取締役会長
上村　実　㈱上村産業／会長
大根　富男　㈲大根音松商店／代表取締役
木下　義隆　丸一運輸㈱／代表取締役社長
白井　修　㈱しら井／代表取締役
狩山　賢一　第一工業㈱／取締役会長
鈴木　正俊　のと共栄信用金庫／理事長
三井　則由　㈱加賀屋／企画関連事業部兼施設統括部部長
川上　孝一　㈱アントール／代表取締役
久保　義裕　久保硝子建材㈱／代表取締役
多田　邦彦　㈲シーサイドホテル多田屋／取締役会長
立川　渉　和倉温泉㈾／代表社員・社長
杉原　省　すぎ省水産㈱／会長
中越　政秀　㈱中越自動車商会／代表取締役
金谷　剛樹　ENEOSグローブガスターミナル㈱七尾ガスターミナル／所長
井田　松円　井田鋼材㈱／取締役会長
宮川　晴行　㈲梅屋／会長
伊藤　隆行　㈱旭電機商会／代表取締役
濱田　健司　濱田健司税理士事務所／所長
津田　亨　㈱津田測量／代表取締役
野見　俊彦　㈱野見塗装工芸／代表取締役
坂井　節子　坂井産業㈱／代表取締役
木地　一夫　丸越工業㈱／代表取締役
河原　宏　㈱徳政組／代表取締役
新保　康彦　新保会計事務所／代表
大井　徳幸　㈱大観荘／代表取締役
谷川与志夫　㈲住宅修理センター／代表取締役
久保　晋　㈱のとのと／代表取締役
桑原　明志　㈱佐々波鰤網／代表取締役社長
春成　泰　春成泰税理士事務所／所長
山本　惠三　山本惠三税理士事務所／所長
清水　眞澄　㈱清水造船建設／代表取締役
杉藤　隆志　㈱ホンダ販売スギフジ／代表取締役
多田　浩之　アクサ生命保険㈱／北陸支社金沢営業所長
寺西　清悟　能登わかば農業協同組合／代表理事組合長
久保　晋　㈱久保エステート／代表取締役
中島　忠重　㈱中島ストアー／代表取締役
田村　行利　能登環境㈱／代表取締役
巻　美智代　昇陽電機㈱／代表取締役
三野　勝美　㈱三野部品商会／代表取締役
川田　尚昭　㈱川田組／代表取締役
白山　竜俊　㈱シラヤマ／代表取締役
政浦　義輝　第一印刷㈱／専務取締役
茶谷　義隆　税理士法人みらいサクシード／税理士
㊐酒井　秀信　㈱鹿渡島定置／代表取締役
㊐長岩　剛志　共和鉄工㈱／代表取締役
㊐櫻井　浩一　㈲インテグレイテッドシステムズ／取締役社長
㊐小山　百代　㈱小山／代表取締役
㊐瀬口　功雄　㈱不動産イサオ／代表取締役
㊐松原圭一郎　㈱ホクジョー／専務取締役
㊐辻森　久美　巻建設㈱／代表取締役

## 【2号議員】

亀井　浩二　ネオ工業㈱／代表取締役
田中　道夫　㈱ホテル海望／代表取締役
田村　行利　(一社)七尾鹿島建設業協会／会長
山田外志勝　㈱山田屋／代表取締役会長
和田内洋子　和田内潜建㈱／代表取締役
姥浦　昭二　アオイ建設㈱／代表取締役会長
井村　能尚　和倉商事㈱／代表取締役
谷﨑　裕　㈱のと楽／代表取締役
髙橋　志栄　㈱新巧社／代表取締役
浦部　隆博　㈱環境日本海サービス公社／代表取締役
小田　禎彦　㈱香島津／代表取締役
瀬上　博　㈱よつば／代表取締役
㊐帽子山　優　㈱宝仙閣／代表取締役
勝山　一　㈱番伊／代表取締役
飯田　伸一　㈲飯田工業／代表取締役社長
橋本　秀和　㈴中山薬局／代表社員

古川　隆夫　林ベニヤ産業㈱／常務取締役
肥田　吉保　肥田電器㈱／取締役副会長
瀧川　光明　瀧の川運輸㈱／代表取締役
田村　　淳　田村建材㈱／代表取締役
津田　文雄　㈱能登経営センター／代表取締役
政浦　芳典　第一美装興業㈱／代表取締役
上田　文弥　㈱ピーエス三菱／七尾工場長
中出　信行　㈲七尾ホームサービス／代表取締役
浦谷　宏信　浦谷建設㈱／代表取締役
沢野　　哲　㈱沢野組／代表取締役
小林　清志　北陸電気工事㈱七尾支店／執行役員支店長
前山　英規　七尾外材㈱／代表取締役社長
丸山　　清　丸山工業㈱／代表取締役
川尻　和良　㈲翔和ビルサービス／代表取締役
山口　宗大　㈱どんたく／代表取締役
木村　　豊　日ノ丸窯業㈱／代表取締役社長
打越　昭彦　㈱丸和運送／代表取締役
(新)今井　　徹　七尾花正㈱／代表取締役
(新)辰田　秀和　㈱ＴＡＴＳＵＤＡ／代表取締役
(新)酒井　光博　㈱能登風土／代表取締役
(新)清水　宏司　㈱清水電機商会／代表取締役社長
(新)野村　和美　㈱チャンスねっと／代表取締役

## 【３号議員】

川﨑　　修　イソライト工業㈱七尾工場／工場長
中村　節夫　北陸電力㈱／理事七尾支店長
川島　光雄　七尾海陸運送㈱／取締役副社長
北川　利美　㈱北國銀行／執行役員七尾営業部長
藤井　　玲　㈱北陸銀行七尾支店／支店長
本藤　宏和　興能信用金庫七尾支店／支店長
三宅　徳昌　㈲みやけ食品／代表取締役
髙澤　　久　㈱髙澤商店／代表取締役
宮本　　規　丸果七尾青果㈱／代表取締役社長
淵脇　貴志　カワラ金属㈱／代表取締役
奥田　慎治　西日本電信電話㈱北陸支店／支店長
五十嵐敬夫　マホー工業㈱／代表取締役
宮谷　宗克　オークス㈱七尾支社／セレモニー事業部長
多田　　朗　㈲和倉炊飯／代表取締役
(新)佐原　博之　㈲和泉会／理事長
(新)青木　　紀　七尾魚市場㈱／代表取締役社長

## 【顧　問】

西田　昭二　国土交通大臣政務官　衆議院議員
近藤　和也　衆議院議員
茶谷　義隆　七尾市長
和田内幸三　石川県議会議員
清水真一路　石川県議会議員
佐藤　喜典　七尾市議会議長

## 【参　与】

玉川　直文　七尾税務署／署長
河野　英俊　七尾労働基準監督署／署長
仲谷　勇一　日本年金機構七尾年金事務所／所長
坂本　多恵　七尾公共職業安定所／所長
阿部　　武　国土交通省北陸地方整備局　金沢港湾・空港整備事務所／所長
笹川　裕樹　石川県中能登総合事務所／所長
松村　武志　石川県中能登農林総合事務所／所長
浅井　豊弘　石川県中能登土木総合事務所／所長
坂本　　靖　石川県七尾港湾事務所／所長
竹田　　勇　石川県七尾警察署／署長
木下　敬夫　七尾市議会産業建設常任委員会／委員長
新野　　学　七尾市産業部／部長
濱田　健司　北陸税理士会七尾支部／部長
伊藤　能典　七尾商店街連合会／会長
谷﨑　　裕　和倉温泉旅館協同組合／理事長
谷口　　透　北鉄能登バス㈱／取締役社長
江下喜久夫　西日本旅客鉄道㈱金沢支社七尾鉄道部／部長
山下　孝明　のと鉄道㈱／代表取締役社長

# N-As（エヌアス）通信

ななお経営支援センター(N-As)
ななお創業応援カルテット
石川県よろず支援拠点能登サテライト

## 七尾（N）の明日（As）の経営／経営のなやみ、なんでも、お手伝い

## 「八百屋さんに学ぶ！実店舗の活性化セミナー」開催

10月13日（木）、七尾商工会議所・ななお経営支援センターは石川県よろず支援拠点の中嶋克也コーディネーターを講師に招いて、「八百屋さんに学ぶ！実店舗の活性化セミナー」を開催しました。

内容は、「あるスーパーの運営方法の紹介」「そのスーパーの運営方法から学ぶこと」「そのスーパーの売価・粗利管理」「八百屋さんから学ぶこと」です。

バーチャル、リアル各店舗、業態垣根なしの品揃え等、お客様の買場が多様化している中、また、自動発注、無人店舗等の効率的な店舗運営が進められている昨今、リアル（実店舗）でニッチトップ（局所で№1）を実現している店舗・マーチャンダイジングモデルの事例を紹介しました。

お客様のためにならないことを削減し、お客様の真のニーズに対応し、効率より効果を重視した事例と、八百屋さんの科学的店舗運営方法を説明しました。

参加者より、「そのスーパーの詳細は？」「自店での利用方法は？」等の質問がありました。

日々の業務への活力となる事例紹介です。ご興味のある方は、七尾商工会議所内よろず支援拠点までお問合せ、お待ちしております。

## 「小規模事業者持続化補助金セミナー」開催

10月24日（月）、七尾商工会議所・ななお経営支援センターは石川県よろず支援拠点の中嶋克也コーディネーターを講師に招いて、七尾商工会議所にて、小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取組を支援する「小規模事業者持続化補助金」について、以下のように説明しました。

**〇補助率・補助上限額**

通常枠：補助率2/3　補助上限50万円(特例枠：補助上限200万円の引上げ等)

**〇補助金の対象者**

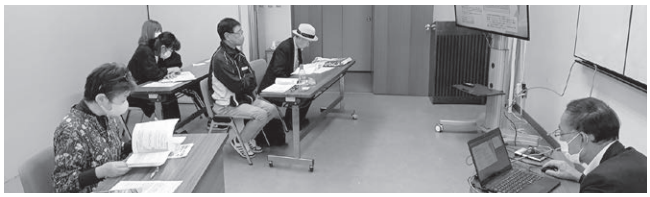
商業・サービス業（宿泊業・娯楽業除く）：常時使用する従業員の数５人以下
宿泊業・娯楽業：常時使用する従業員の数20人以下
製造業その他 常時使用する従業員の数20人以下

**〇補助対象となる経費**

機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、設備処分費、委託・外注費

その他、申請方法、申請計画書の作成方法等を案内しました。この補助金は商工会議所、商工会が窓口となっています。

今後、販路開拓、生産性アップをご計画の方は是非商工会議所にご相談ください。



## 「RPAスタートセミナー」開催

10月25日（火）、七尾商工会議所・ななお経営支援センターは石川県よろず支援拠点の守部和孝コーディネーターを講師に招いて、「RPAスタートセミナー」を開催しました。４名の方が参加し、未来を見据えてパソコンの自動化に取り組みました。

RPAという聞き慣れない言葉のため、DX（デジタルトランスフォーメーション）の必要性を学ぶところからセミナーはスタート。講師は「人口が減っていく日本の中で、七尾もこれから人口が減少していきます。生産性を維持するためにもIT技術の活用は必須」と話され、その活用の一つがRPAであることを学びました。そして実際にRPAソフトである、マイクロソフト社のPower Automateをインストールし、動かしてみました。非常に難しいイメージでしたが、録画ボタンを押して操作をし、その行った動作をパソコンが全く同じ動作をしてくれるのをみて、パソコンの自動化を身近に感じることができ、感動していました。

90分の実習で、「難しい内容かと思ったが、非常に簡単に取り組むことができた、また同じ題材で続きを行って欲しい」と感想を伝えていました。

システムの自動化というと非常に敷居が高く感じますが、そんなことはなく、時代の流れの早さを感じることができる内容でした。

七尾商工会議所では毎月セミナーを開催しております。来月はホームページ集客対策講座となっていますので、ぜひお気軽にご参加いただければと思います。

## 消費税のインボイス制度が2023年10月より開始
# 「消費税インボイス制度対策セミナー【第2弾】」開催

10月27日（木）、七尾商工会議所 ななお経営支援センターは所司久雄税理士事務所副所長 所司安輝朗氏を講師にお招きし、2023年10月より開始する「消費税インボイス制度対策セミナー【第２弾】」を開催し、24名が参加しました。

所司講師は、インボイス制度のポイントを「今すぐ確認！中小企業・小規模事業者のためのインボイス制度対策」（日本商工会議所が発行）をテキストに、とても丁寧に分かりやすく解説していただきました。

インボイス制度とは、適格請求書（インボイス）と呼ばれる一定の要件を満たす請求書のやりとりを通じ、インボイスを受け取った者のみ、消費税の**仕入税額控除**をできるようにする制度です。「わたすインボイス」は相手側に影響し、「もらうインボイス」は自分に影響します。ポイントは、『自分たちだけの問題ではない』ということ、そして『自分で決めなければいけない』ところと伝えました。

インボイス登録申請スケジュールは、登録申請は2021年10月１日よりすでに始まっており、2023年10月１日からインボイスを発行するには、原則として**2023年３月31日**までに登録申請を行う必要があります。事業者には、

1「課税事業者からインボイス発行事業者になる者」
2「免税事業者からインボイス発行事業者になる者」
3「免税事業者のままインボイス発行事業者にならない者」

のタイプに別れます。

それぞれの対応方法、インボイス導入に向けた具体的な対応として、①インボイス制度の理解及びその影響、②インボイス登録の判断、③インボイスの登録申請を行う（番号の取得）、④インボイスに対応する請求書・領収書の整備（レジ対応も含む）、⑤端数処理のルール、⑥資金繰りについてもそれぞれ丁寧に説明していただきました。

引き続き、七尾商工会議所・ななお経営支援センターでは、インボイス制度周知のためのセミナーや電子帳簿保存法セミナーの開催を今後も予定しています。また、使用したテキストは、当所ホームページでダウンロードできます。また、当所窓口でもテキストも配布しておりますので、また、ご活用下さい。

## セミナーのご案内（受講無料）

### ◎ホームページ集客対策講座

日　時：令和４年**11**月**22**日（火） 14：00 ～ 16：00
場　所：七尾商工会議所 ３F 301会議室（七尾市三島町70-1）
持　物：パソコン、メールアドレス
定　員：**５名限定**（先着順とさせていただきます。）

（公財）石川県産業創出支援機構
石川県よろず支援拠点
コーディネーター
講師　守部 和孝 氏

申込みはこちら

### ◎入門！会社の数字 読み方・使い方セミナー

日　時：令和４年**11**月**24**日（木）14：00～15：30
場　所：七尾商工会議所 ３F 301会議室（七尾市三島町70-1）
定　員：**５名限定**（先着順）受講料無料

（公財）石川県産業創出支援機構
石川県よろず支援拠点
コーディネーター
講師　中嶋 克也 氏

申込みはこちら

### ◎「一日公庫」（個別金融相談会）＆「事業承継マッチング支援相談会」のご案内

日　時：令和４年**12**月**7**日（水）10：00～16：00
場　所：七尾商工会議所 ２F 研修室（七尾市三島町70-1）
お問合せ：七尾商工会議所　ななお経営支援センター
TEL 0767-54-8888 ／ FAX 0767-54-8811

## 商業部会　11月から次期部会の正副部会長が決まる
### ～第５回役員会　次期部会の骨格を協議～

10月13日（木）、商業部会（久保晋部会長）は当所にて役員会〔第５回〕を開き、役員・議員の任期満了に伴う次期部会の編成を協議し、一部の構成員について決定した。

冒頭、久保部会長は、「部会第１期も今月末迄、今月中には次期部会の構成員等編成を終えたいので、本日は少なくとも正副部会長を決めたい」と挨拶しました。

最初に、次期部会の任期と構成について、任期は令和４年11月１日～令和７年10月31日までの３年間で、構成は部会長が１名、副部会長が２名、幹事が若干名（人数に制約なし）を条件とし協議しました。

協議の上、次期部会長は再任で久保部会長（㈱のとのと社長）、副部会長は新任の白井修氏（㈱しら井社長）と幹事から異動の中島忠重氏（㈱中島ストアー社長）、幹事は４人が再任の岡本勝氏（㈱岡本商店社長）、宮本規氏（丸果七尾青果㈱社長）、久保聡氏（㈱ミヤコ社長）、宮川晴行氏（㈲梅屋会長）が決まりました。

また、副部会長の伊藤能典氏（伊藤商事㈱社長）と奥村山海氏（㈲あぐり能登社長）及び幹事の橋本秀隆氏（㈱中山薬局パトリア店長）の３名は退任となりました。

その結果、後は現在と同程度にするとすれば幹事で新任の２～３名を補充する必要があるので、４～５名の候補者を決めて、部会への参加をお願いすることになりました。

次に、次期部会の方針と基本計画については、今月中の出来るだけ早い内に構成員を決めて、改めて次期部会の最初の役員会で決定するとしました。但し、駅前を中心とした中心市街地の再活性化等への取り組みと建設業部会の遊園地構想への同一歩調は、次期部会への引継ぐ事業活動となります。

最後に、令和５年度七尾市当初予算に対する要望については、次期部会の構成員を決定し、方針・基本計画と並行して、継続要望も含めて決定することにしました。

閉会にあたり、久保部会長は会議所部会の会員認識の向上に向けて、「当所会報で新入会員を紹介し、同時に所属する部会も明示するよう上部組織に提案したい」として、出席者の賛同を得て閉会しました。

## のと・七尾共創塾が開講

10月15日（土）、当所は和倉温泉お祭り会館大ホールにおいて、第２期第１回のと・七尾共創塾を開講しました。

共創塾は、未来を創る挑戦をしている企業や行政、大学が一緒になり、「未来の学び」を共創していくプロジェクトです。

大林重治会頭は開講にあたり、「最初から到底無理なことと考えずに、どうやったら実現できるかを考えながら物事を進めていくことを、この塾で学んでほしい」と挨拶しました。

共創塾は、松島大輔金沢大学融合研究域融合科学系教授がコーディネーターを務め、塾生20人が５回受講します。

第２回のと・七尾共創塾は、10月29日（土）四十万谷正和㈱四十萬谷本舗専務取締役を講師に招き開講しました。

四十万谷専務は、祖父の「商売屋は根性や！負けてたまるか！」の言葉に感銘を受け、家業を継ぐことを決意しました。入社後、自社の変革を実行してきたが、「きまじめに仕事に従事する」という社風は、絶対に変えてはならないものと述べられました。

受講生からの質問も丁寧に受け答えをし、講演を終えました。

挨拶する大林会頭

講演する四十万谷専務

## 青年部だより　10月定例会
### 「七尾市の観光資源の再発見～おらが街の魅力～」

10月３日（月）、七尾商工会議所青年部（会長：尾古隆史）は10月定例会を開催しました。今回の定例会は、来年度開催の日本YEG第43回加賀能登の國石川こまつ大会において実施予定の『七尾分科会』について意見交換会が行われました。

意見交換会は七尾の観光資源を実際に身をもって体験するために、七尾港から和倉港間をクルーズ船『幸進丸』を貸し切って実施しました。七尾分科会においてのアクティビティや宿泊場所、昼食会場などが話し合われ、たくさんのアイデアが発表されました。

和倉に着港後は能登島に移動して、能登の海の幸を食する体感事業を実施し、参加したメンバーで親睦を深めました。

女性会だより

# 「第54回全国商工会議所女性会連合会 福島全国大会」開催

10月８日（土）、福島県郡山市市内「ビッグパレットふくしま」にて、「第54回全国商工会議所女性会連合会福島全国大会」を盛大に開催されました。全国339女性会から、約2,393人が出席しました。七尾商工会議所女性会からは沢野千穂子会長他８名（県内女性会は41名）が参加しました。

オープニングでは、高校生による和太鼓の歓迎演奏が披露された後、オープニングセレモニーとして、福島県商工会議所女性会連合会による感謝ＶＴＲ、フラダンスが披露されました。市瀬優子全国商工会議所女性会連合会会長は、開催にご尽力された福島県下女性会・商工会議所に感謝を述べるとともに、「現在、経営を取り巻く環境は大変厳しが、今こそ、女性経営者ならではの発想と感性を活かしながら、社業の発展とともに、地域経済の活性化、日本の成長に向け、一人一人が輝く女性経営者団体として存在意義を高めていけるよう、共に活動して参りましょう」と呼びかけました。その後、女性起業家大賞や全国商工会議所女性会表彰式が行われ、最後には来年の開催地である新潟商工会議所女性会が次回への参加を呼びかけました。

東京農業大学名誉教授　小泉武夫氏を講師に招き、「発酵食品は女性を美しくする」をテーマとする記念講演会が行われ、日本伝統の発酵食品「納豆」や「味噌」は、免疫力を高まるなど多くの効能を秘めていると述べられました。

前日10月７日（金）に、石川県商工会議所女性会連合会は「ふくしま逢瀬ワイナリー」を見学しました。原発事故の影響で、風評被害を受ける福島県の農家と協力し、三菱商事復興支援財団を通じて、ワイナリー産業が存在しなかった郡山市において、農家の方々も巻き込む６次化プロジェクト（ふくしま逢瀬ワイナリー）を立ち上げたことやワイン造りへの熱い思いを説明いただきました。

五色沼（裏磐梯）にて

全国大会会場にて

# 10月30日は「香りの記念日」

## 「香りのフラワーボール教室～香りの記念日イベント～」開催

10月22日（土）、香りの記念日実行委員会・七尾商工会議所主催「香りのフラワーボール教室～香りの記念日イベント～」を開催しました。

女性会会員のさいだ花店の齊田真紀子氏を講師に、酒蔵の軒先で新酒ができたことを知らせる「杉玉」から着想を得た「フラワーボール」を紫色のスターチスの花を使用し、作成しました。ラベンダー香る素敵なインテリアとしてもご利用いただけます。午前と午後の部、女性会会員合わせて、75名が参加しました。

講師の齊田真紀子氏

参加者は、丸いスポンジにスターチスが、丸くなるようにと、真剣に細かな作業に取り組んでいました。できあがった際は、「今年も、楽しかった」「また、参加したい」などの感想をいただけました。

「香りの記念日」は、平成５年に七尾市　が制定した記念日です。今後も、「香りの記念日」とともに、日々の生活に「香り」を取り入れる提案やイベント企画などの活動をしていきます。来年は、国民文化祭も開催されるので、さらに「香りの文化」を盛り上げて行くためのイベントを計画していきたいと構想中です。来年は、さらに「香りの文化」を盛り上げていきたいです。

## ＜能登SDGs市民大学 2nd seasonが開講＞

10月６日（木）、能登SDGs市民大学2nd seasonが開講されました。今期も130名を超える方々から受講申込みを頂き、会場受講生限定講義として開催された第１回には、約50名の受講生が参加しました。また冒頭では、塾長の茶谷義隆市長が公務の合間を縫ってオンラインで開講のご挨拶と激励の言葉を受講生に送られ、第１回講義がスタートしました。

第１回講義では東京海上日動火災保険株式会社七尾支社の星野賢先生が中心となり、昨年も大変好評であったSDGs de 地方創生カードゲームを使用した「持続可能な七尾市を実現せよ！」と題したワークショップが実施され、七尾市をイメージしながらどうすれば街が変化するかを会場全体で体感し、大変静かにスタートした会場が時間と共に受講生の熱気とやる気で非常に盛り上がる回となりました。

激励の挨拶をされる茶谷市長

## ＜能登SDGs市民大学 2nd season第２回講義を開催＞

10月27日（木）、能登SDGs市民大学 2nd season第２回講義が実施されました。第２回ではお二人の講師にSDGsについて講義を行って頂きました。

SDGsについて学ぶ受講生

前半は国連大学サスティナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット研究員である小山明子先生に、SDGsとは何なのか、そして世界基準の視点で見たとき、能登はどのように映っているのか、能登ならではの取組みをヒントに講義を行いました。

講義後半は石川県副知事である西垣淳子先生に、デザイン経営の視点から能登の里山の今後の可能性について、副知事にしか語れない視点から、能登の印象や強みを踏まえた、能登だからこそできるSDGsについて講義を行いました。

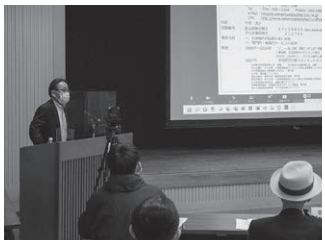
## ＜七尾創業アカデミー第５講を開催＞

10月12日（水）、七尾創業アカデミー第５講が開催されました。第５講は労務をテーマに山下大揮先生と中宮浩之先生にご講義をいただきました。

前半は、「事業の拡大に欠かせない従業員の採用と育成！優れた企業の人材育成に学ぶ」と題して、採用に至る手続きや人材育成のノウハウを、長く従業員を雇用している企業の例をもちいて、山下先生に講義を行っていただきました。

後半は、「頑固一徹では、誰もついてこない。時代にマッチした社長とは、どんなでしょう」と題して、コンプライアンスの重要性、労使間のトラブルが起きにくい職場環境、そして社長の言動はどうあるべきかについて、中宮先生に講義を行って頂きました。労務分野は労使に関わる法律など非常に重要でありながら、難しい部分も多く、受講生の多くが真剣な表情で講義に望んでいました。

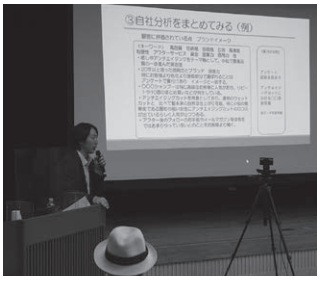
山下先生の講義に集中する受講生



ご登壇される中宮先生

## ＜七尾創業アカデミー第６講を開催＞

10月26日（水）、七尾創業アカデミー第６講が開催されました。第６講は経営をテーマに久田高志先生にご講義をいただきました。



課題について説明する久田先生

久田先生の講義を真剣に聞く受講生

久田先生の講義では、「創業アイデアの具体化～其の1．マーケティングと経営目標。～」と題して、これまで学んだ会計・情報・営業・労務の全体的な振り返りと経営全般における基礎知識を踏まえながらマーケティングと経営目標を集中的にご講義いただきました。

具体的には日本政策金融公庫の創業計画様式と持続化補助金の申請様式に合わせて、自身の創業計画を作成することを目標に、どのような点を踏まえて計画を作っていけばよいか、丁寧な講義が行われました。その一方で久田先生は膨大な資料と宿題を渡された受講生の皆さんを心強く励まし、第７講に向けて共に進んでいこうとお声がけされておりました。

# ３団体親睦ゴルフ大会の開催！

閉会の挨拶をする大林会頭

10月２日（土）、第11回七尾商工会議所・中能登町商工会・能登鹿北商工会ゴルフ大会は、七尾鹿島地域の経済団体の一層の連携を図ることを目的として開催しました。能登島ゴルフ＆カントリークラブで111名が参加しました。

当日は、好天に恵まれ、絶好のゴルフ日和となり参加者は、清々しい汗をかいていました。

表彰式では、企業・団体の皆様からご協賛をいただいた商品が贈呈され、大林会頭には、今までのご尽力に感謝し、心ばかりの品物が贈呈されました。

ご協賛いただきました、企業・団体の皆様ありがとうございました。

**【一般の部】**

優　勝　川口　昭彦　（のと共栄信用金庫）
準優勝　宮崎　博　（㈱近藤鉄工建設）
第３位　吉川　外喜男（のと共栄信用金庫）

**【女性の部】**

優　勝　飯田　八重子（㈱北陸銀行）
準優勝　山田　亜希　（興能信用金庫）
第３位　小林　静枝　（弁当こばやし）

# 青申会員 インボイス制度に早目の登録申請を！
## ～税務署管内青申会連合会　令和４年度総会を開く～

９月29日（木）、七尾税務署管内青色申告会連合会（中越政秀会長）は和倉温泉『美湾荘』にて、七尾税務署や石川県青色申告会連合会も招いて令和４年度総会を開催しました。

総会は中越会長が挨拶で「コロナ禍も９月に入り漸く第7派感染の収束の気配が見られる中、３年ぶりの総会であるが、今後も引き続き管内事業者の会員拡大への一致協力」を呼び掛けて開会しました。

総会では七尾税務署からの研修会と玉川直文税務署長の講話、及び石川県青色申告会連合会からの報告を行いました。

最初は、研修会では林要和同税務署個人課税第一部門統括国税調査官により、来年10月から始まる消費税のインボイス（適格請求書）制度の説明を受け、早めの登録申請を確認しました。

インボイス制度が始まると「自社（店）がインボイスを発行できないと、販売先は仕入税額控除ができず、消費税の負担が増えるため、取引を見直す可能性がある。又、仕入先がインボイスを発行しないと、その分の仕入税額控除ができないため、自社（店）消費税負担が増える可能性がある」等の事態が起こり得ます。

インボイス登録申請は既に始まっており、原則令和５年３月末日までに申請を済ませないと、同年10月からインボイスを発行できないことになります。

次に、玉川税務署長は、「いろいろな所得～力士と税金～」と題し、大相撲力士が公益財団法人日本相撲協会等から支給される収入と税金について講話しました。日本相撲協会から支給される給与収入と力士褒賞金は給与所得、他に一時所得もあります。スポンサーから勝ち力士に支給される懸賞金は事業所得になります。給与所得・一時所得・事業所得は所得税の対象になります。

又、タニマチ（谷町）等から受領するご祝儀は個人からは贈与税、法人からは一時所得で所得税の対象になります。

最後に、県青申連合会では末栄康則連合会長が挨拶し、勝元一樹事務局長が全国及び県内の青色申告会活動の報告とお願いをされました。

特に今年、県連合会では青色申告会ののぼり旗を作製したので、本日、管内７青色申告会へ贈呈しました。

閉会では、駒井秀宏副会長（羽咋市青色申告会会長）が税務署と県連合会に謝意を述べるなど挨拶しました。

総会後には、参加者による懇親会を開き、景気・業況等で情報交換を行う等、有意義に親睦を深めました。

税務署の研修会でインボイス制度の説明を受ける総会参加者

# 11月は労働保険未手続事業一掃強化期間です

常用労働者を一人でも雇用している事業主の方は、全て労働保険（雇用保険と労災保険）に加入しなければならないこととなっております。

また、１週間の所定労働時間（定められた個々の労働時間）が、20時間以上で、かつ31日以上継続して雇用されるパート労働者も、雇用保険の加入対象となります。

まだ労働保険に加入していない事業主の方は、早急に加入手続きをお取りください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

**七尾労働基準監督署　TEL（0767）52-3294**
**七尾公共職業安定所　TEL（0767）52-3255**

# トレンド通信

## 「ブランドとは『つくり手と消費者との約束』」

この春に香川県観音寺市を訪ねたとき、港のそばの魚屋さんで地域の名産「伊吹いりこ」を買いました。それから麺類を食べるときのだしなどに使っていますが、しっかりしたうまみがありながら、上品ですっきりした味わいにすっかりファンになってしまいました。それまでいりこといえば臭みを減らすために、頭やはらわたを取り除いてから使うものと思っていました。「伊吹いりこ」はそうしなくてもおいしいだしが取れます。観音寺市の沖合10kmにある伊吹島で水揚げされたカタクチイワシをすぐ加工していりこに仕上げており、鮮度にこだわる製法によって臭みが少ないものになるそうです。こうした品質を維持する製法やブランドを伊吹漁業協同組合が管理しています。

ブランドの起源は、家畜の所有者が自分と他人の家畜を判別するために押した焼き印だといわれています。それが、消費者から見て生産地や生産者を見分けるための役割も果たしてきたといえます。消費者にとってブランドの「あり・なし」では何が違うのでしょうか。生産者や生産地の違いによって期待される品質や満足に差があることを表現しているのがブランドです。私がその後も「伊吹いりこ」を選んで購入しているのは、そのブランドで得られる機能やデザインによる満足が約束されていると感じるからです。つまり、ブランドとは「つくり手と消費者の間で交わされる約束」の象徴だといえるでしょう。

地域ブランドにはさまざまな種類があります。沖縄〇〇や北海道〇〇のように、地名そのものが独特の意味を持つ場合や、焼き物の有田や金属食器の燕・三条のように産業が集積した歴史や背景があり、地名自体が特定分野でブランド化している例もあります。さらに細分化されてつくり手そのものがブランド化する例として、宮崎の和牛ブランド「尾崎牛」などがあります。

いずれにしろブランドにとって大切なのは、ただその場所でつくられているというよりも、モノづくりを通じてどのような満足を提供できるか消費者との間で約束されているかだと思います。地域のブランドづくりに関わっていると、時に違和感を覚えることがあります。地域ブランドづくりを推進する人たちが、「ロゴマークやネーミング」そのものがブランドだと思ってしまい、売り込みたい内容について「まず消費者との間に交わす約束を決めましょう」と言っても、理解してもらえないことがあるのです。

「伊吹いりこ」の例で言えば、消費者が手軽に上質なだしが取れるという価値を約束するものが「伊吹いりこ」というブランドであり、それを実現するモノづくりのルールとして、特定のつくり手が「鮮度にこだわる」という要素が決まっています。ロゴマークやデザインは後回しでも、消費者との約束が守られていればブランドは確立できているのです。

日経ＢＰ総合研究所 上席研究員　渡辺　和博

【プロフィール】◇渡辺　和博／わたなべ・かずひろ
日経BP総合研究所　上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む　逆算発想のものづくり』（日経ＢＰ社）。

## 2022 行事カレンダー

### 11月 November

| | |
|---|---|
| 16(水) | 中小企業のSDGsスタートセミナー<br>七尾創業アカデミー第７講 |
| 17(木) | 能登SDGs市民大学 2nd season第３回 |
| 18(金) | |
| 19(土) | |
| 20(日) | |
| 21(月) | 令和５年度七尾市予算に対する要望<br>七尾の未来構想委員会 |
| 22(火) | ホームページ集客対策セミナー |
| 23(水) | |
| 24(木) | 入門！会社の数学　読み方・使い方セミナー |
| 25(金) | 経営指導員研修 特別コース |
| 26(土) | のと・七尾共創塾 第４回 |
| 27(日) | |
| 28(月) | 就任挨拶回り |
| 29(火) | MJFイン能登開催理事会 |
| 30(水) | 七尾創業アカデミー第８講 |

### 12月 December

| | |
|---|---|
| 1(木) | 能登SDGs市民大学 2nd season第４回 |
| 2(金) | |
| 3(土) | |
| 4(日) | |
| 5(月) | |
| 6(火) | 石川県デジタル化入門セミナー |
| 7(水) | 正副会頭会議<br>「一日公庫」＆「事業承継マッチング支援相談会」 |
| 8(木) | |
| 9(金) | |
| 10(土) | のと・七尾共創塾 第５回（発表会） |
| 11(日) | |
| 12(月) | |
| 13(火) | 青年部理事会 |
| 14(水) | |
| 15(木) | |